

## Ⅱ 調査結果の概要

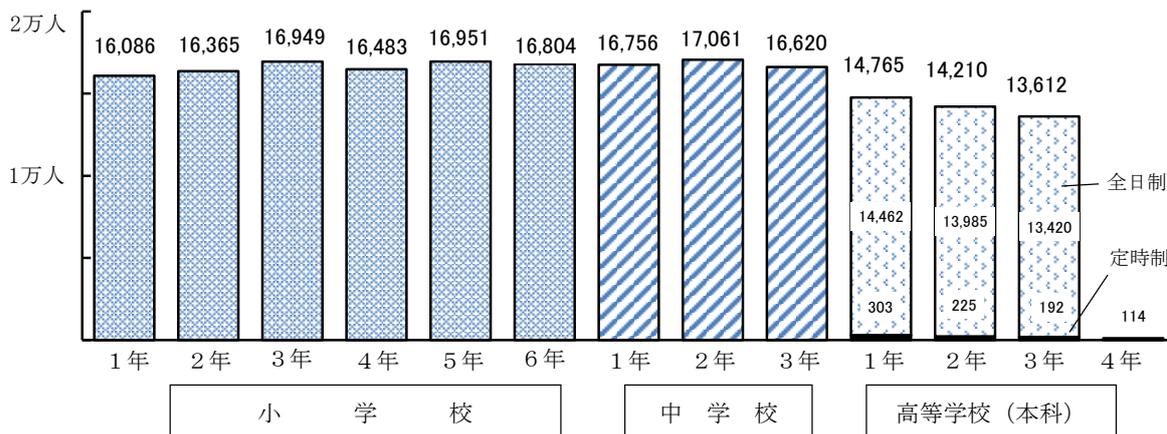
### 《 学校調査 》

表1 総括表

令和6年5月1日現在

区分		学校数	学級数	在学者数			本務教員数			本務職員数	
				計	男	女	計	男	女		
幼稚園	公立	114	193	3,227	1,668	1,559	379	20	359	21	
	私立	30	117	2,517	1,264	1,253	289	27	262	78	
	計	144	310	5,744	2,932	2,812	668	47	621	99	
幼保連携型 認定こども園	公立	44	150	3,441	1,747	1,694	585	43	542	51	
	私立	115	427	11,892	6,071	5,821	1,908	185	1,723	435	
	計	159	577	15,333	7,818	7,515	2,493	228	2,265	486	
小学校	国立	1	20	620	308	312	28	16	12	2	
	公立	(2) 258	4,637	97,893	49,881	48,012	6,614	2,201	4,413	1,156	
	私立	4	43	1,125	535	590	89	37	52	23	
	計	(2) 263	4,700	99,638	50,724	48,914	6,731	2,254	4,477	1,181	
中学校	国立	1	12	428	215	213	26	11	15	2	
	公立	(2) 144	1,966	47,682	24,216	23,466	3,851	1,965	1,886	544	
	私立	7	64	2,327	1,088	1,239	170	109	61	31	
	計	(2) 152	2,042	50,437	25,519	24,918	4,047	2,085	1,962	577	
高等学校	県立	全日	58	1,085	38,893 (58)	19,416 (55)	19,477 (3)	3,155	1,716	1,439	818
		定時	《6》 7	47	834	497	337	151	92	59	25
		計	59	1,132	39,727	19,913	19,814	3,306	1,808	1,498	843
	私立	6	...	3,032	1,653	1,379	183	121	62	54	
計	65	1,132	42,759	21,566	21,193	3,489	1,929	1,560	897		
通信制 高等学校	県立	《2》 2	...	1,233	546	687	42	21	21	4	
	私立	《1》 6	...	20,317	10,323	9,994	397	206	191	73	
	計	8	...	21,550	10,869	10,681	439	227	212	77	
特別支援学校	県立	(1) 22	645	2,589	1,677	912	1,580	623	957	419	
専修学校	県立	—	...	—	—	—	—	—	—	—	
	私立	62	...	10,194	4,503	5,691	735	396	339	319	
	計	62	...	10,194	4,503	5,691	735	396	339	319	
各種学校	私立	16	...	1,106	524	582	100	38	62	54	

(注) 小学校・中学校・特別支援学校数の ( ) は、学校数のうち分校の数。  
 公立小学校・中学校には、それぞれ小中併置校を含む。  
 県立中学校は、公立を含む。  
 県立高校全日制の学校数には、定時制との併置校を含む。  
 県立高校全日制在学者数の ( ) 内は、在学者のうち専攻科の人数。  
 県立高校定時制学校数の 《 》 内は、全日制との併置校の数。  
 通信制高等学校数の 《 》 は、定時制との併置校の数。



# 1 幼稚園

## (1) 園数 (表2、図2)

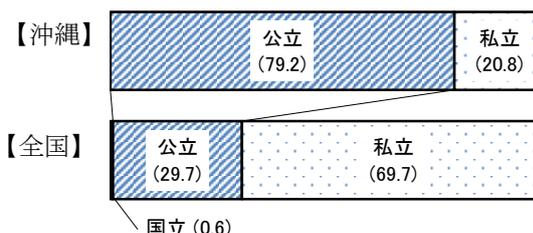
園数は144園 (本園のみ) で前年度より7園減少した。

設置者別園数は、公立が114園 (構成比79.2%)、私立は30園 (同20.8%) となっており、公立幼稚園の占める割合は全国平均29.7%を大きく上回っている。

表2 設置者別園数

区分	計	公立	私立				
			計	学校法人	宗教法人	個人	その他
令和2年度	185	154	31	30	1	-	-
3	182	151	31	30	1	-	-
4	166	135	31	30	1	-	-
5	151	121	30	29	1	-	-
6	144	114	30	29	1	-	-

図2 設置者別園数の構成比 (%)



## (2) 在園者数 (表3、図3、図4)

在園者数は5,744人 (男子2,932人、女子2,812人) で、前年度より774人減少している。

年齢別在園者数は5歳児が最も多く3,434人 (構成比59.8%)、次いで4歳児が1,471人 (同25.6%)、3歳児が839人 (同14.6%) となっており、全国値と比べて3・4歳児の占める割合が低く、5歳児の占める割合が高くなっている。

また、在園者を設置者別に見ると、公立が3,227人 (構成比56.2%)、私立が2,517人 (同43.8%) と、公立の占める割合が全国値を大きく上回っている。

図3 年齢別在園者の構成比 (%)

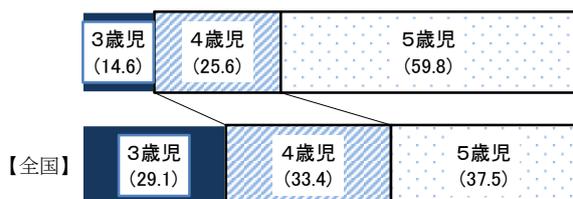


図4 設置者別在園者の構成比 (%)

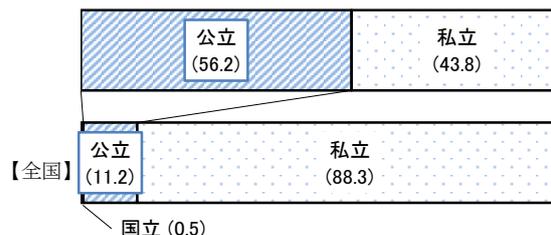


表3 設置者別・年齢別在園者数

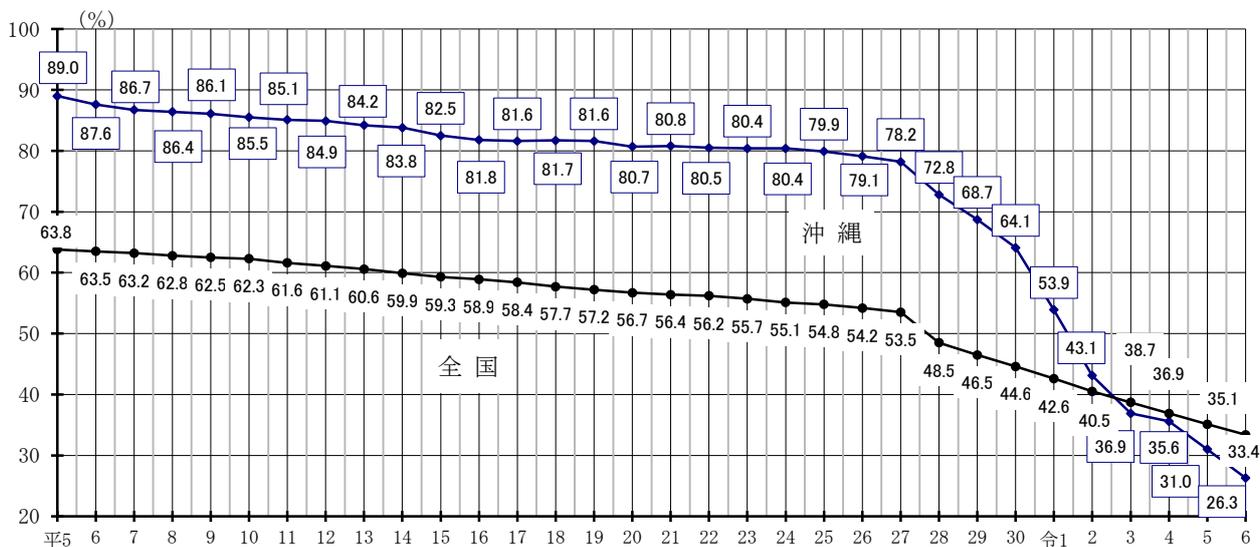
区分	計				公立				私立			
	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児
令和2年度	9,911	1,382	2,494	6,035	6,281	236	1,239	4,806	3,630	1,146	1,255	1,229
3	9,692	1,434	2,341	5,917	6,099	275	1,163	4,661	3,593	1,159	1,178	1,256
4	8,083	1,089	2,068	4,926	4,811	134	903	3,774	3,272	955	1,165	1,152
5	6,518	878	1,570	4,070	3,737	69	652	3,016	2,781	809	918	1,054
6	5,744	839	1,471	3,434	3,227	81	608	2,538	2,517	758	863	896

### (3) 就園率(図5)

就園率は26.3%で前年度より4.7ポイント下回っている。

本県の就園率は全国の就園率33.4%を7.1ポイント下回っている。

図5 就園率の推移(全国・沖縄)



$$\text{就園率} = \frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校及び義務教育学校第1学年児童数}} \times 100$$

### (4) 学級数・教員数(表4)

学級数は310学級で前年度より20学級減少した。

本務教員数は668人(男性47人、女性621人)で前年度より16人減少となっている。

1教員当たりの園児数は8.6人で全国の9.2人より0.6人少なくなっている。

表4 設置者別学級数・教員数等

区分	学級数			教員数(本務者)			園児数/1教員		修了者数 (当該年3月)
	計	公立	私立	計	公立	私立	沖縄	全国	
令和2年度	498	359	139	902	590	312	11.0	11.8	7,344
3	477	338	139	889	567	322	10.9	11.2	6,099
4	396	261	135	795	474	321	10.2	10.5	6,053
5	330	209	121	684	391	293	9.5	9.9	5,075
6	310	193	117	668	379	289	8.6	9.2	4,223

※設置者別学級数では「0人」の学級を含む。

## 2 幼保連携型認定こども園

### (1) 園数 (表5、図6)

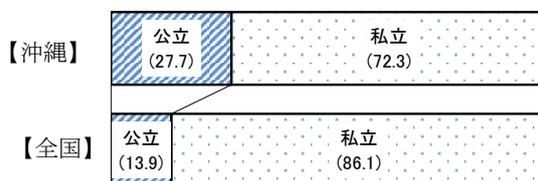
園数は159園 (本園のみ) で前年度より1園増加した。

設置者別園数は、公立が44園 (構成比27.7%)、私立は115園 (72.3%) と、公立の占める割合が全国平均より13.8%上回っている。

表5 設置者別園数

区分	計	公立	私立		
			計	学校法人	社会福祉法人
令和2年度	117	40	77	7	70
3	123	39	84	7	77
4	141	43	98	8	90
5	158	47	111	11	100
6	159	44	115	11	104

図6 設置者別園数の構成比 (%)



### (2) 在園者数 (表6、図7、図8)

在園者数は15,333人 (男子7,818人、女子7,515人) で、前年度より374人減少している。

年齢別在園者数は5歳児が最も多く5,143人 (構成比33.5%)、次いで4歳児が3,762人 (同24.5%)、3歳児が3,260人 (同21.3%)、2歳児が1,469人 (同9.6%)、1歳児が1,178人 (同7.7%)、0歳児が521人 (同3.4%) となっている。

また、在園者を設置者別に見ると、公立が3,441人 (構成比22.4%)、私立が11,892人 (同77.6%) と、公立の占める割合が全国の11.8%を10.6ポイント上回っている。

図7 年齢別在園者の構成比 (%)

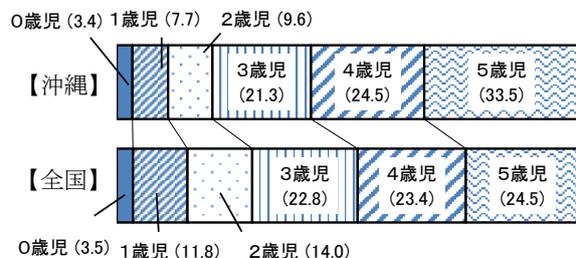


図8 設置者別在園者の構成比 (%)

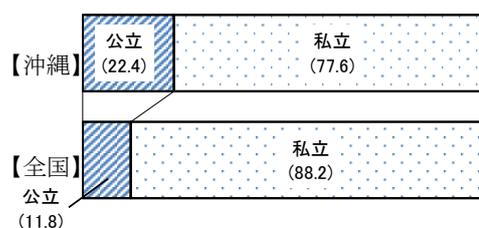


表6 設置者別・年齢別在園者数

区分	計							公立							私立						
	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和2年度	11,644	427	917	1,065	2,165	2,944	4,126	3,263	58	186	212	503	907	1,397	8,381	369	731	853	1,662	2,037	2,729
3	12,487	456	1,009	1,197	2,338	3,050	4,437	3,216	51	182	243	532	824	1,384	9,271	405	827	954	1,806	2,226	3,053
4	14,119	555	1,110	1,311	2,757	3,497	4,889	3,461	65	181	236	637	904	1,438	10,658	490	929	1,075	2,120	2,593	3,451
5	15,707	539	1,194	1,415	3,245	3,931	5,383	3,697	58	189	231	641	1,042	1,536	12,010	481	1,005	1,184	2,604	2,889	3,847
6	15,333	521	1,178	1,469	3,260	3,762	5,143	3,441	49	178	281	601	911	1,421	11,892	472	1,000	1,188	2,659	2,851	3,722

### (3) 学級数・教員数 (表7)

学級数は577学級で、前年度より3学級減少している。

本務教育・保育職員数は前年度より17人減少して2,493人（男性228人、女性2,265人）となっている。

1 教育・保育職員当たりの園児数は6.2人で、全国の5.8人より0.4人多くなっている。

表7 設置者別学級数・教員数等

区 分	学 級 数			教育・保育職員数(本務者)			園児数/1職員		修了者数 (当該年3月)
	計	公立	私立	計	公立	私立	沖縄	全国	
令和2年度	407	138	269	1,806	469	1,337	6.4	6.3	3,926
3	432	133	299	2,006	489	1,517	6.2	6.2	4,292
4	509	146	363	2,285	556	1,729	6.2	6.0	4,559
5	580	162	418	2,510	651	1,859	6.3	5.9	5,033
6	577	150	427	2,493	585	1,908	6.2	5.8	5,631

※設置者別学級数では「0人」の学級を含む。

### 3 小学校

#### (1) 学校数(表8、図9、図10)

学校数は263校（本校261校、分校2校）で、前年度より3校減少した。

設置者別学校数は、国立1校、公立258校、私立4校となっている。

公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模校は前年度より4校減少し81校、25～30学級の大規模校は前年度より4校増加し、40校となっている。

公立の学級数別学校数を教育事務所別にみると、5学級以下の過小規模校は八重山教育事務所管内の17校が最も多く、次いで国頭教育事務所管内の10校となっている。

また、31学級以上の過大規模校は、中頭教育事務所管内で19校、島尻教育事務所管内で11校、那覇教育事務所管内で5校、国頭教育事務所管内で3校の計38校となっている。

表8 設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立
令和2年度	(2) 268	1	(2) 263	4
3	(2) 268	1	(2) 263	4
4	(2) 268	1	(2) 263	4
5	(2) 266	1	(2) 261	4
6	(2) 263	1	(2) 258	4

※（ ）内は分校で内数

図9 学級数別学校数（公立）

※（ ）内は構成比（%）

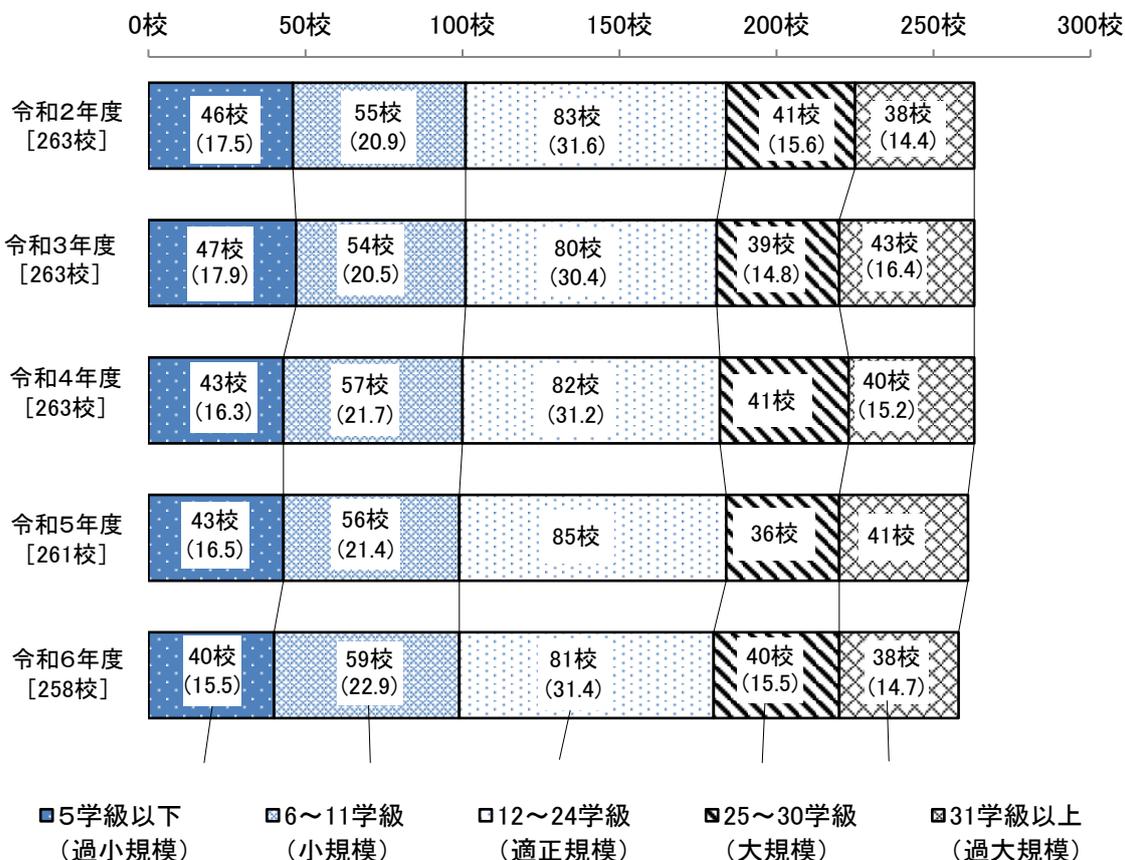
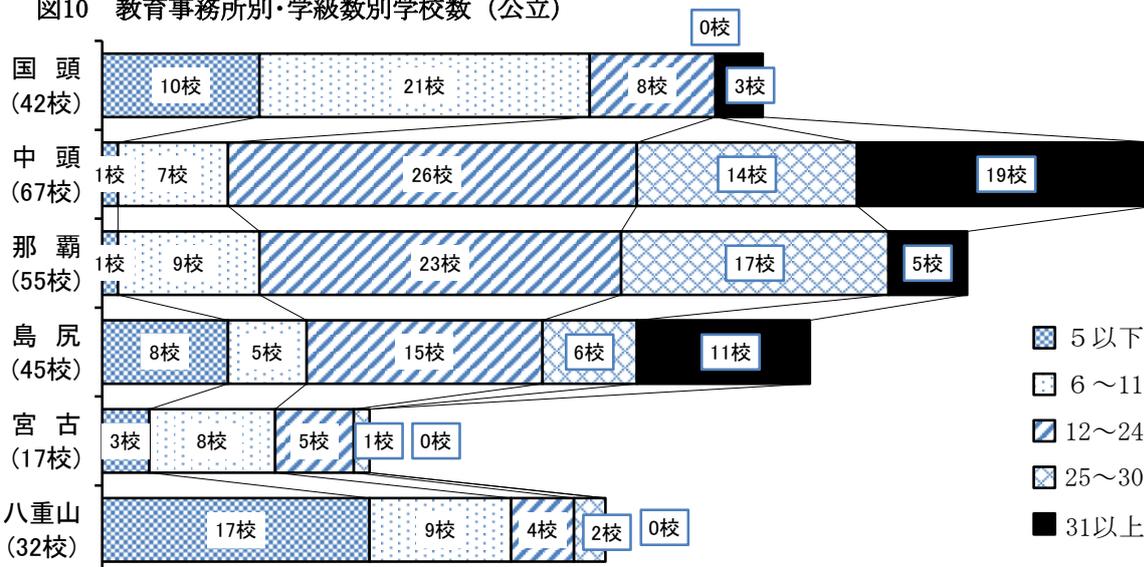


図10 教育事務所別・学級数別学校数（公立）



(2) 学級数 (表9、図11、図12)

学級数は4,700学級で、前年度より14学級減少している。

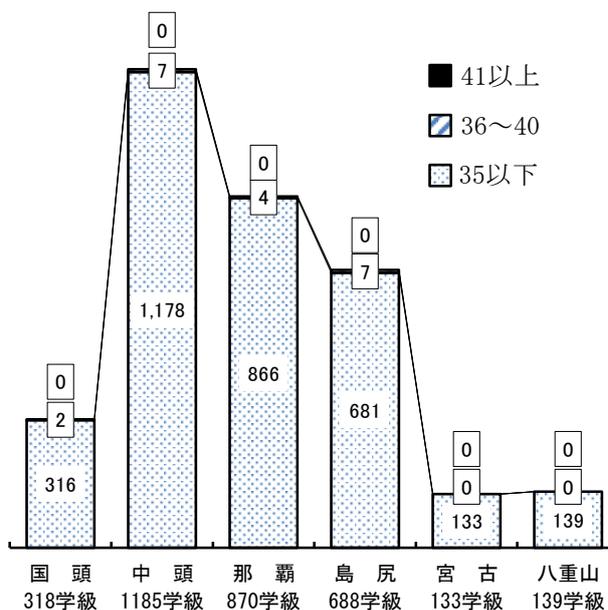
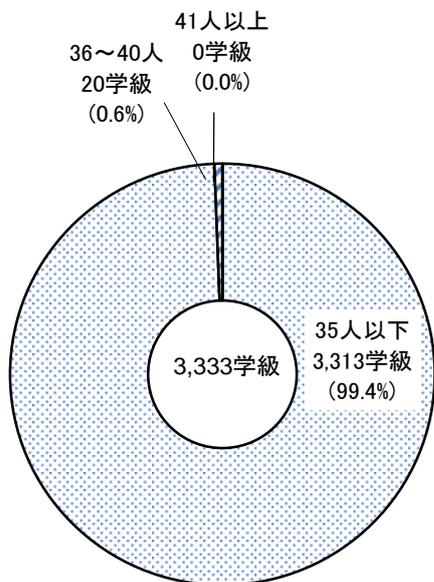
複式学級及び特別支援学級の全体に占める比率は、それぞれ1.9%、25.8%となっており、複式学級の比率は全国を0.3ポイント上回っている。

公立の単式学級を収容人員別にみると、41人以上の学級は0学級となっており前年度と同数である。

表9 編制方式別学級数

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構成比(%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
令和2年度	4,622	3,486	102	1,034	2.2	1.6	22.4	17.9
3	4,662	3,461	95	1,106	2.0	1.6	23.7	18.7
4	4,729	3,465	89	1,175	1.9	1.6	24.8	19.4
5	4,714	3,397	92	1,225	2.0	1.6	26.0	20.0
6	4,700	3,396	90	1,214	1.9	1.6	25.8	20.6

図11 収容人員別単式学級数（公立）



(3) 児童数(表10、図13、図14、図15、図16)

児童数は99,638人(男子50,724人、女子48,914人)で前年度より834人減少している。

教育事務所別児童数(公立)は、全児童数97,893人のうち中頭教育事務所管内が36,070人(構成比36.8%)で最も多く、次いで那覇教育事務所管内の25,964人(同26.5%)、島尻教育事務所管内の20,931人(同21.4%)と続き、これら3教育事務所で全体の84.7%を占めている。

公立の1学校・1学級・1教員当たりの児童数をみると、本県は1学校379.4人、1学級21.1人、1教員14.8人となっており、全国の1学校314.8人、1教員13.9人より多くなっているが、1学級あたりは21.6人と本県が0.5人少なくなっている。

表10 学年別児童数

区分	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
令和2年度	101,918	17,040	16,928	16,962	17,232	16,823	16,933
3	101,342	16,525	17,018	16,875	16,922	17,194	16,808
4	101,352	16,992	16,513	16,964	16,830	16,878	17,175
5	100,472	16,393	16,977	16,493	16,945	16,802	16,862
6	99,638	16,086	16,365	16,949	16,483	16,951	16,804

図13 児童数の教育事務所別構成割合(公立)

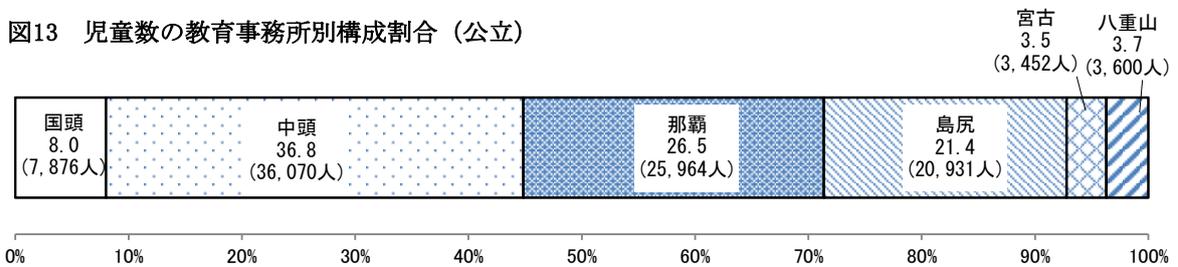


図14 1学校当たり児童数(公立)

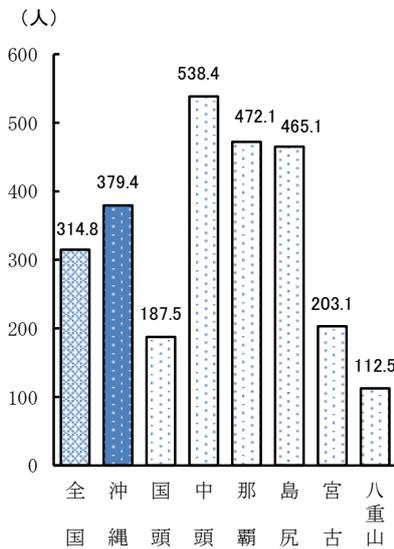


図15 1学級当たり児童数(公立)

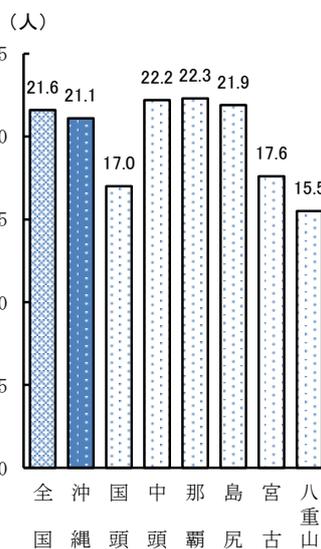


図16 1教員当たり児童数(公立)

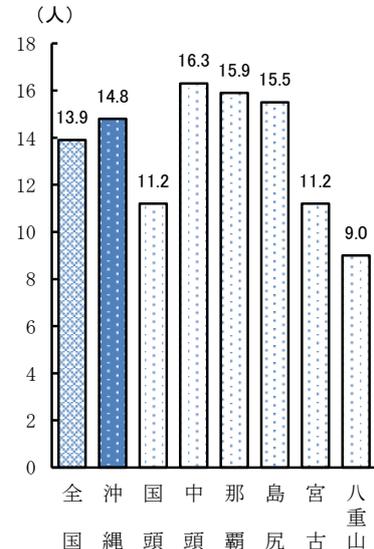


表11 教員数(本務者)

(4) 教員数(表11)

本務教員数6,731人(男性2,254人、女性4,477人)で前年度より36人増加した。

女性教員の占める比率は66.5%で前年度と同率である。

全国の62.6%と比べると、3.9ポイント高くなっている。

区分	計	男	女	女子教員の比率	
				沖縄(%)	全国(%)
令和2年度	6,615	2,182	4,433	67.0	62.5
3	6,491	2,166	4,325	66.6	62.4
4	6,708	2,229	4,479	66.8	62.4
5	6,695	2,245	4,450	66.5	62.6
6	6,731	2,254	4,477	66.5	62.6

## 4 中学校

### (1) 学校数 (表12、図17、図18)

学校数は152校 (本校150校、分校2校) で、前年度より2校増加している。

設置者別学校数は、国立1校、公立144校、私立7校となっている。

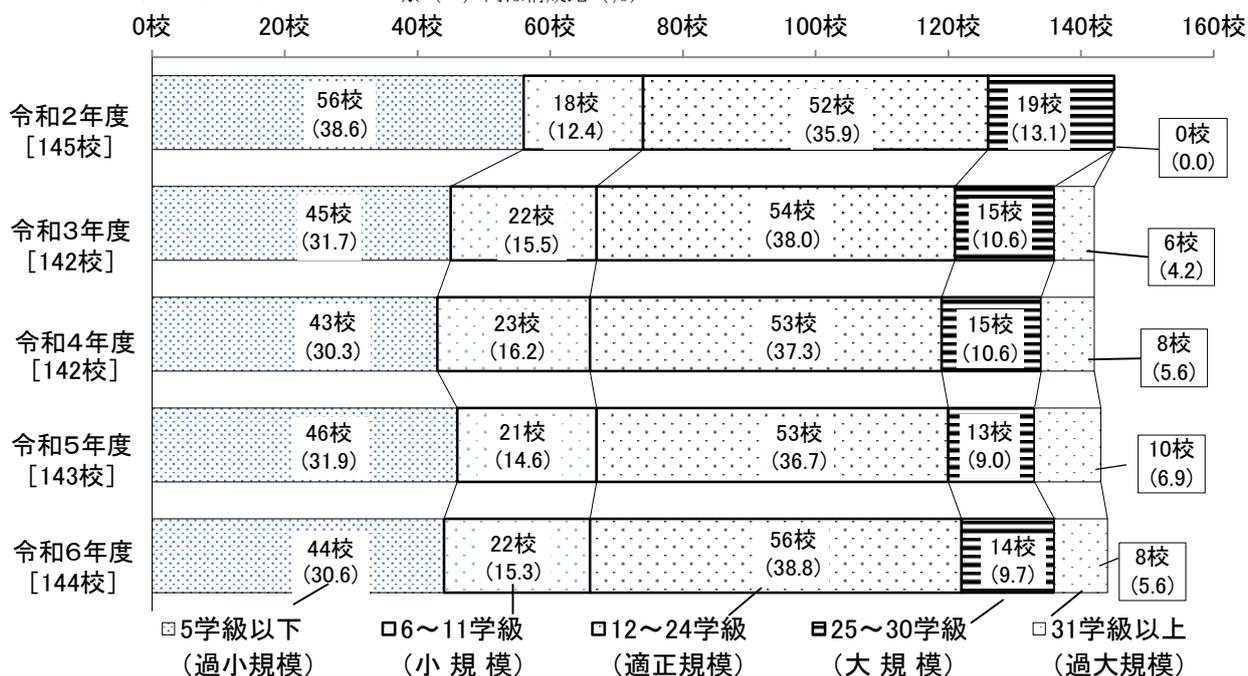
公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模校は56校で、前年度より3校増加している。

表12 設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立
令和2年度	(2) 152	1	(2) 145	6
3	(2) 149	1	(2) 142	6
4	(2) 149	1	(2) 142	6
5	(2) 150	1	(2) 143	6
6	(2) 152	1	(2) 144	7

※ ( ) 内は分校で内数

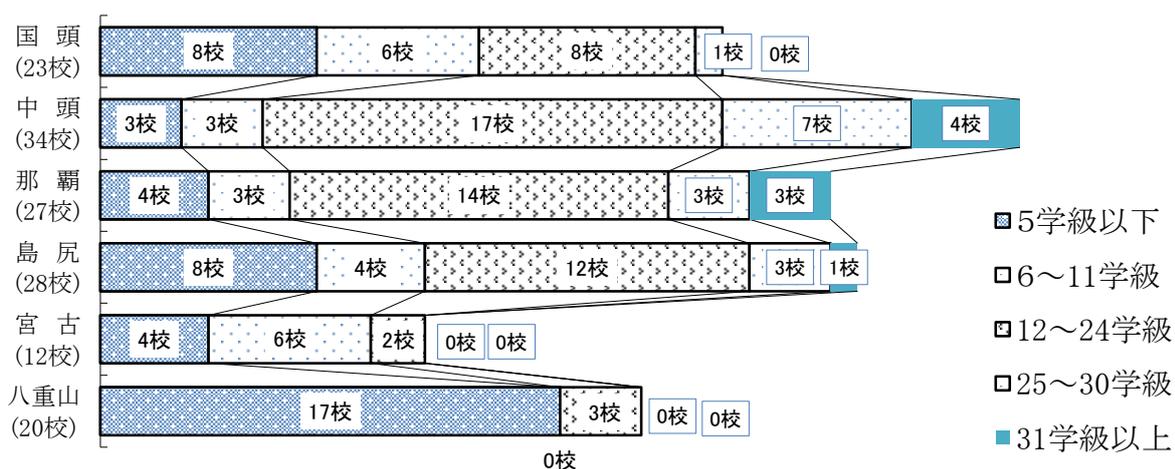
図17 学級数別学校数 (公立) ※ ( ) 内は構成比 (%)



公立の学級数別学校数を教育事務所別にみると、5学級以下の過小規模校は八重山教育事務所管内の17校が最も多く、次いで国頭教育事務所管内及び、島尻教育事務所管内の8校となっている。

25～30学級の大規模校は、中頭教育事務所管内で7校、次いで那覇教育事務所管内及び島尻教育事務所管内で3校となっている。

図18 教育事務所別・学級数別学校数 (公立)



(2) 学級数(表13、図19、図20)

学級数は、2,042学級で、前年度より3学級減少している。

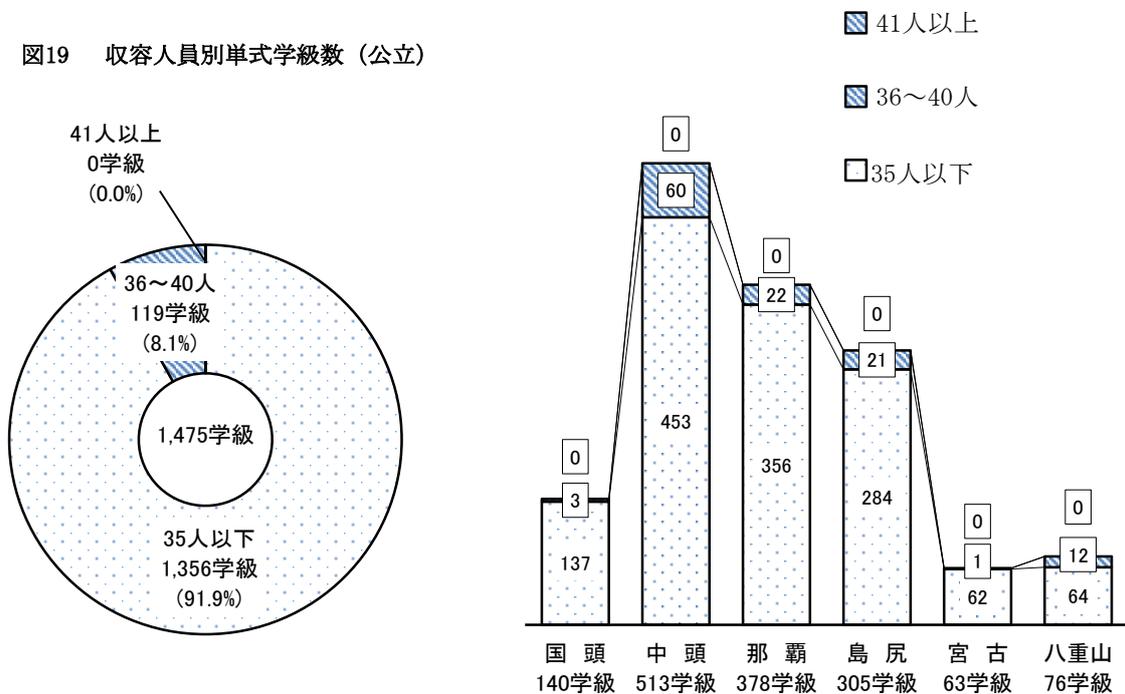
複式学級及び特別支援学級の全体に占める比率は、複式学級が0.6%で全国より0.5ポイント上回っており、特別支援学級は23.4%で全国より3.2ポイント上回っている。

表13 編制方式別学級数

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構成比(%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
令和2年度	1,865	1,450	17	398	0.9	0.1	21.3	17.4
3	1,998	1,529	16	453	0.8	0.1	22.7	18.0
4	2,024	1,539	13	472	0.6	0.1	23.3	18.9
5	2,045	1,542	16	487	0.8	0.1	23.8	19.5
6	2,042	1,551	13	478	0.6	0.1	23.4	20.2

また、公立中学校の単式学級数を収容人員別に見ると、収容人員41人以上の学級は0学級(構成比0.0%)と、前年度と同数である。36~40人収容の学級数は119学級(同8.1%)と前年度より19学級減少し、収容人員が35人以下の学級数は1,356学級(同91.9%)と前年度より27学級増加している。

図19 収容人員別単式学級数(公立)



(3) 生徒数(表14、図21、図22、図23、図24)

生徒数は50,437人(男子25,519人、女子24,918人)で、前年度より47人減少している。

表14 男女別・学年別生徒数

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年
令和2年度	48,763	24,870	23,893	16,566	16,389	15,808
3	49,716	25,262	24,454	16,829	16,522	16,365
4	50,024	25,443	24,581	16,693	16,810	16,521
5	50,484	25,640	24,844	17,075	16,633	16,776
6	50,437	25,519	24,918	16,756	17,061	16,620

教育事務所別生徒数（公立）は、全生徒47,682人のうち中頭教育事務所管内が17,627人（構成比37.0%）で最も多く、次いで那覇教育事務所管内の12,623人（同26.5%）、島尻教育事務所管内の9,909人（同20.8%）と続き、これらの3教育事務所管内で全体の84.3%を占めている。

公立の1学校・1学級・1教員当たりの生徒数をみると、本県は1学校331.1人、1学級24.3人、1教員12.4人となっており、全国の1学校317.3人より多くなっているが、1学級25.8人、1教員12.5人より少なくなっている。（図22、図23、図24）

図21 生徒数の教育事務所別構成割合（公立）

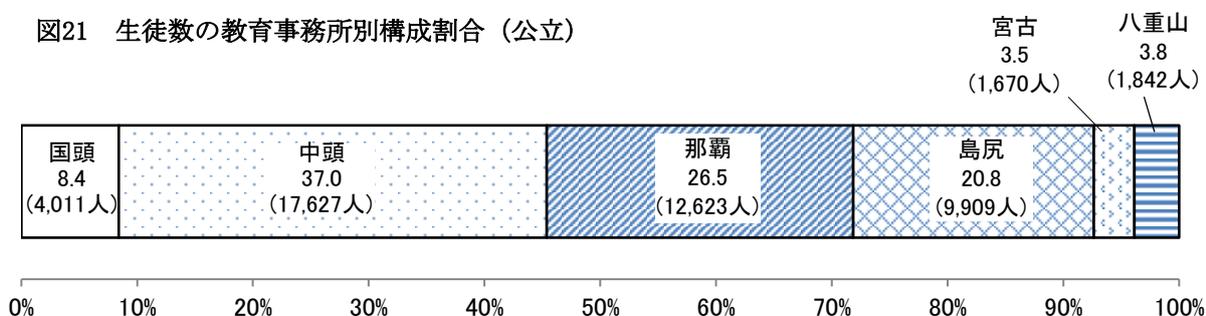


図22 1学校当たり生徒数(公立)

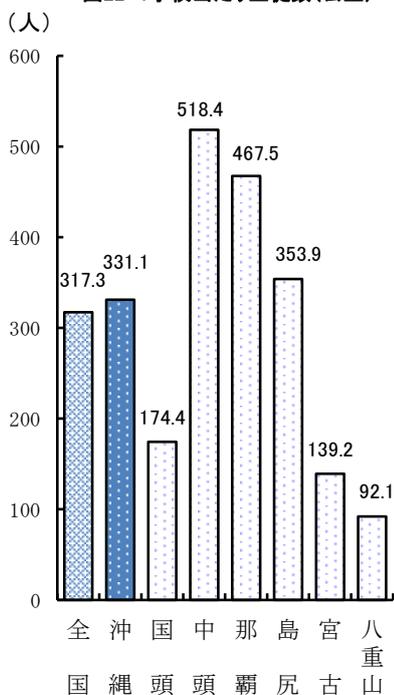


図23 1学級当たり生徒数(公立)

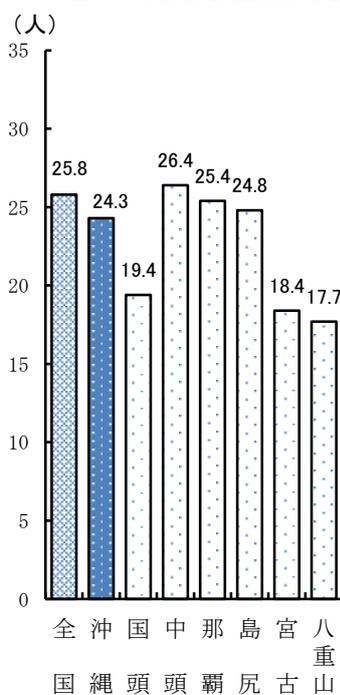
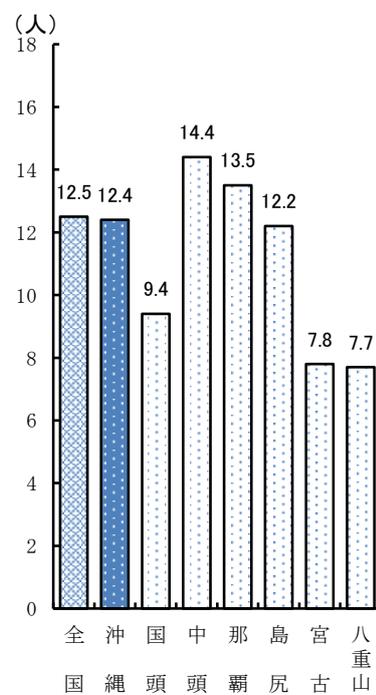


図24 1教員当たり生徒数(公立)



(4) 教員数 (表15)

本務教員数は4,047人（男性2,085人、女性1,962人）で前年度より49人増加している。

女性教員の占める比率は48.5%で前年度より0.5ポイント下回り、

全国と比べると3.7ポイント高くなっている。

表15 教員数(本務者)

区分	計	男	女	女性教員の比率	
				沖縄 (%)	全国 (%)
令和2年度	3,823	1,936	1,887	49.4	43.7
3	3,881	1,963	1,918	49.4	44.0
4	3,972	2,023	1,949	49.1	45.0
5	3,998	2,037	1,961	49.0	44.6
6	4,047	2,085	1,962	48.5	44.8

## 5 高等学校

### a 全日制課程、定時制課程

#### (1) 学校数 (表16、図25、図26)

学校数は65校で前年度より1校増加した。

設置者別学校数は、県立が59校（構成比90.8%）、私立は6校（同9.2%）となっており、私立の占める割合は全国平均の27.7%を大きく下回っている。

学校数を課程別にみると、全日制単独校58校、定時制単独校（通信制との併置）が1校、全日・定時の両課程を置く併置校が6校となっている。

表16 設置者別学校数

区分	計				県立				私立
	計	全日	定時	併置	計	全日	定時	併置	全日
2	64	57	1	6	60	53	1	6	4
3	63	56	1	6	59	52	1	6	4
4	63	56	1	6	59	52	1	6	4
5	64	57	1	6	59	52	1	6	5
6	65	58	1	6	59	52	1	6	6

図25 設置者別学校数の構成比(%)

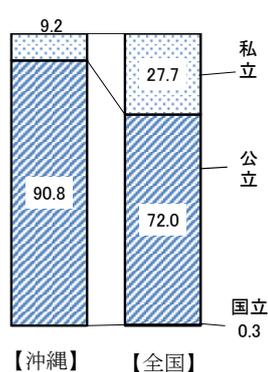
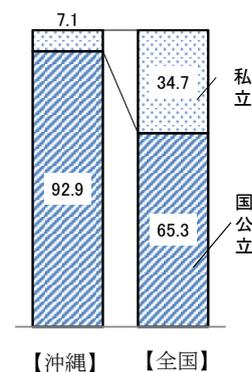


図26 設置者別



#### (2) 生徒数 (表17、表18、図27)

生徒数(本科)は42,701人(男子21,511人、女子21,190人)で前年度より234人(0.55%)増加している。

全日制の学年別生徒数をみると、1学年は14,462人で前年度より11人の増加、2学年は13,985人で1人の増加、3学年は13,420人で199人の増加となっている。

本科の学科別生徒数をみると、普通科は26,555人で前年度より231人増加している。

なお、普通科にその他の学科(理数科、英語科等)を加えた構成比は69.6%で前年度を上回っている。

学科別生徒数(本科)の構成比を全国と比較すると、普通科は全国74.1%に対し、本県62.2%で全国より11.9ポイント下回っている。

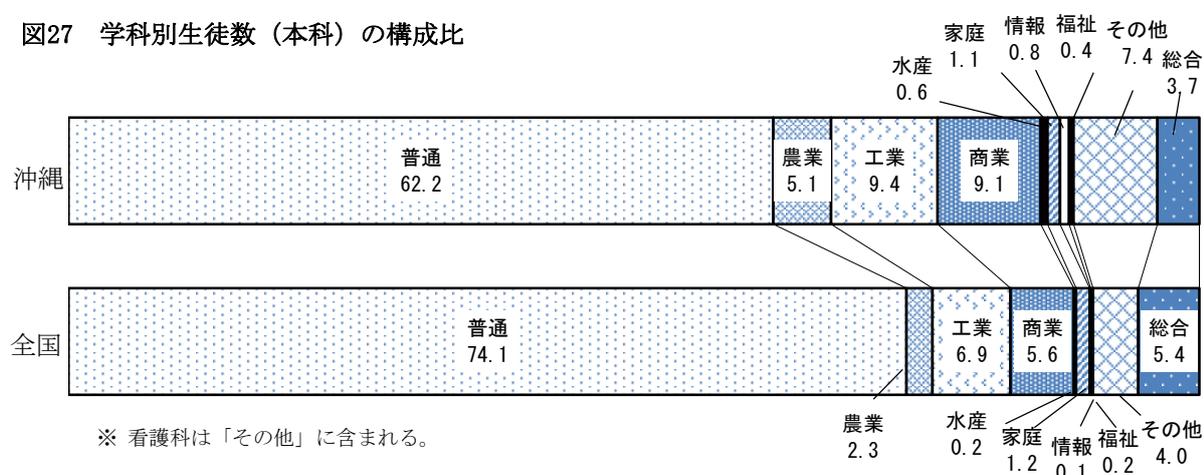
表17 課程別・学年別生徒数

区分	計(本科)			全日制(本科)				定時制(本科)					専攻科
	計	県立	私立	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	
令和2年度	43,970	41,035	2,935	42,897	14,514	14,265	14,118	1,073	286	313	283	191	67
3	43,154	40,228	2,926	42,192	14,070	14,188	13,934	962	279	255	272	156	67
4	42,816	39,887	2,929	41,977	14,464	13,759	13,754	839	261	250	194	134	69
5	42,467	39,570	2,897	41,656	14,451	13,984	13,221	811	269	219	201	122	68
6	42,701	39,669	3,032	41,867	14,462	13,985	13,420	834	303	225	192	114	58

表18 学科別生徒数（本科）

区 分	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	情報	福祉	その他	総 合
令和2年度	43,970 (100.0)	27,440 (62.4)	2,218 (5.0)	4,172 (9.5)	4,029 (9.2)	174 (0.4)	424 (1.0)	338 (0.8)	179 (0.4)	3,167 (7.2)	1,829 (4.1)
3	43,154 (100.0)	26,804 (62.1)	2,215 (5.1)	4,176 (9.7)	4,027 (9.3)	198 (0.5)	417 (1.0)	345 (0.8)	176 (0.4)	3,131 (7.3)	1,665 (3.9)
4	42,816 (100.0)	26,484 (61.9)	2,198 (5.1)	4,184 (9.8)	4,004 (9.3)	242 (0.6)	434 (1.0)	351 (0.8)	177 (0.4)	3,157 (7.4)	1,585 (3.7)
5	42,467 (100.0)	26,324 (62.0)	2,132 (5.0)	4,234 (10.0)	3,946 (9.3)	273 (0.6)	441 (1.0)	238 (0.6)	180 (0.4)	3,135 (7.4)	1,564 (3.7)
6	42,701 (99.8)	26,555 (62.2)	2,194 (5.1)	4,032 (9.4)	3,902 (9.1)	272 (0.6)	463 (1.1)	345 (0.8)	173 (0.4)	3,166 (7.4)	1,599 (3.7)

図27 学科別生徒数（本科）の構成比



(3) 教員数（表19）

本務教員数は、3,489人（男性1,929人、女性1,560人）で、前年度より12人増加している。

教員数のうち、女性教員の占める比率は44.7%である。

全国に比べて10.9ポイント高くなっている。

表19 設置者別教員数（本務者）

区 分	計	県立	私立	男	女	女性教員の比率	
						沖繩(%)	全国(%)
令和2年度	3,535	3,365	170	1,936	1,599	45.2	32.5
3	3,498	3,326	172	1,925	1,573	45.0	33.1
4	3,484	3,308	176	1,913	1,571	45.1	33.4
5	3,477	3,303	174	1,917	1,560	44.9	33.8
6	3,489	3,306	183	1,929	1,560	44.7	33.8

b 通信制課程

(1) 学校数

学校数は8校で、前年度より1校増加している。

公立2校は全日制、定時制との併置、私立5校は通信制独立校、私立1校は全日制との併置で、設置学科はすべて普通科のみ。

(2) 生徒数

生徒数は21,550人（男子10,869人、女子10,681人）であるが、そのうち実際に1科目以上履修している者は20,794人である。

(3) 教員数

本務教員数は439人（男性227人、女性212人）となっている。

## 6 特別支援学校

### (1) 学校数及び学級数 (表20、表21)

学校数は22校（本校21校、分校1校）で前年度と同数。

学級数は645学級で、前年度より7学級増加している。

表20 学校数

区 分	計
令和2年度	(2) 21
3	(1) 21
4	(1) 22
5	(1) 22
6	(1) 22

表21 部別学級数

区 分	計	幼稚部	小学部	中学部	高等部
令和2年度	635	10	242	155	228
3	652	12	249	155	236
4	660	11	255	154	240
5	638	8	249	153	228
6	645	10	250	153	232

※ ( ) は学校数のうち、分校の数。

### (2) 在学者数 (表22)

在学者数は2,589人（男子1,677人、女子912人）で前年度より42人増加した。

内訳をみると、幼稚部5人増、小学部7人減、中学部17人増、高等部27人増となっている。

表22 学年別在学者数

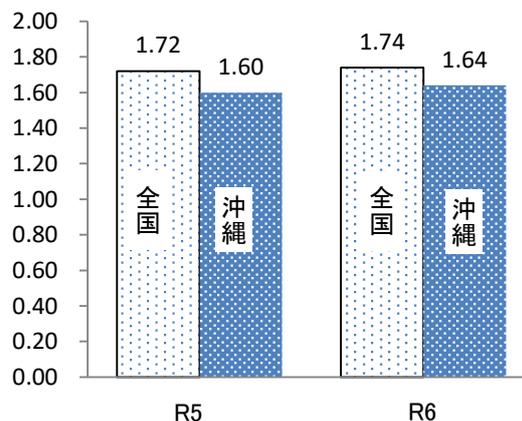
区 分	計	幼稚部	小学部						中学部			高等部						
			計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	専攻科
令和2年度	2,423	34	781	148	124	136	140	104	129	513	168	176	169	1,095	406	342	334	13
3	2,485	38	807	119	150	137	142	149	110	512	165	172	175	1,128	381	399	335	13
4	2,533	32	855	140	118	155	139	149	154	494	151	171	172	1,152	372	366	400	14
5	2,547	30	880	151	149	122	162	142	154	525	198	154	173	1,112	370	363	362	17
6	2,589	35	873	131	154	147	128	165	148	542	186	199	157	1,139	396	372	354	17

### (3) 教員数 (図28)

本務教員数は、1,580人（男性623人、女性957人）で前年度より15人減少している。

1教員当たりの在学者数をみると、1.64人で全国と比較すると、0.1人少ない。

図28 1教員当たり在学者数 (人)



## 7 専修学校

### (1) 学校数及び学科数 (表23)

学校数は62校（私立62校）で、前年度より1校増加している。

学科数は212学科で、そのうち昼間の学科が190学科と全体の89.6%を占めている。

課程別には専門課程（高等学校卒業程度の者を入学させる課程）の学科数が最も多く、次いで高等課程（中学校卒業程度の者を入学させる課程）、一般課程（入学資格を特に限定しない課程）の順になっている。

表23 学校及び課程別学科数

区分	学校数	学 科 数							
		計		高等課程		専門課程		一般課程	
		計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間
令和2年度	58	230	203	15	11	214	191	1	1
3	60	229	204	17	13	211	190	1	1
4	62	226	200	16	13	207	185	3	2
5	61	211	186	15	12	193	172	3	2
6	62	212	190	15	13	194	175	3	2

### (2) 生徒数・教員数及び職員数 (表24、図29)

生徒数は10,194人（男子4,503人、女子5,691人）で、前年度より478人増加しており、課程別には専門課程が9,786人（構成比96.0%）で最も多く、次いで高等課程の287人（同2.8%）、一般課程の121人（同1.2%）の順になっている。

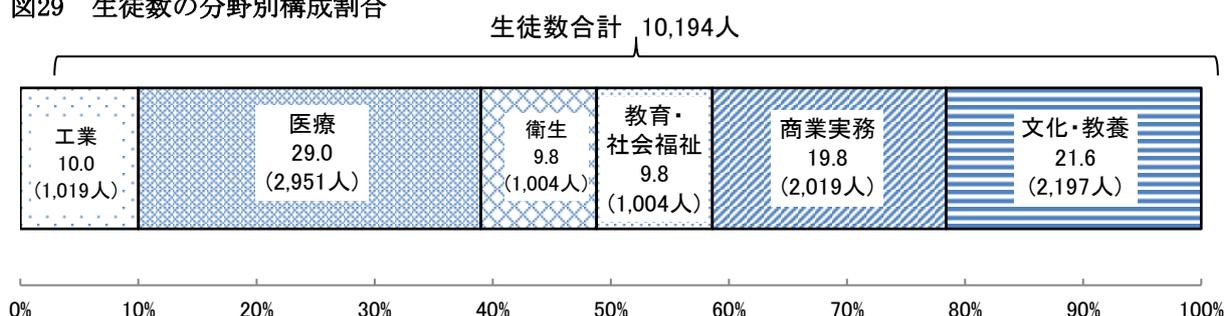
教員数は本務者が735人で前年より20人減少で、兼務者は1,577人で前年度より332人減少し、教員数合計では前年度より352人減少している。

生徒数を分野別にみると、「医療関係」が最も多く2,951人（構成比29.0%）となっており、次いで「文化・教養関係」2,197人（同21.6%）、「商業実務関係」2,019人（同19.8%）の順になっている。

表24 生徒数・教員数（本務者・兼務者）及び職員数（本務者）

区分	生 徒 数						教 員 数		職員数
	計	男	女	高等課程	専門課程	一般課程	本務者	兼務者	本務者
令和2年度	10,284	4,629	5,655	248	9,944	92	742	1,731	291
3	10,830	4,888	5,942	298	10,456	76	756	1,602	322
4	10,381	4,616	5,765	273	9,988	120	788	1,822	326
5	9,716	4,292	5,424	293	9,320	103	755	1,909	328
6	10,194	4,503	5,691	287	9,786	121	735	1,577	319

図29 生徒数の分野別構成割合



## 8 各種学校

### (1) 学校数及び課程数 (表25)

学校数は16校で、前年度と同数であり、  
課程数は30課程で前年度より1課程減少した。

表25 学校数及び課程数

区 分	学校数	課程数
令和2年度	19	37
3	17	28
4	16	30
5	16	31
6	16	30

### (2) 生徒数・教員数及び職員数 (表26、図30)

生徒数は1,106人(男子524人、女子582人)で  
前年度より78人減少しており、修業年限別に  
みると修業年限1年未満の課程の生徒数が  
15人(構成比1.4%)、修業年限1年以上の  
課程は1,091人(同98.6%)となっている。

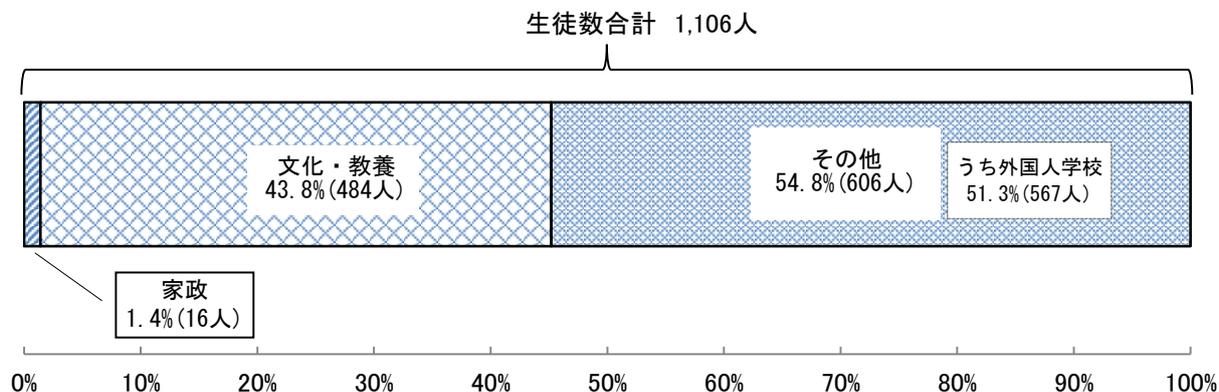
教員数は本務者が100人で前年度より6人増加。

生徒数を分野別にみると、「その他」の分野が606人(構成比54.8%)と最も多く、次いで  
「文化・教養関係」、「家政関係」となっている。また課程別では「その他」の分野の「外国人  
学校」が567人(構成比51.3%)と最も多くなっている。

表26 生徒数・教員数(本務者・兼務者)及び職員数(本務者)

区 分	生 徒 数							教 員 数		職 員 数
	計			計のうち		計のうち		本務者	兼務者	本務者
	計	男	女	修業年限 1年未満 の課程	修業年限 1年以上 の課程	昼の課程 の生徒数	他の課程 の生徒数			
令和2年度	850	404	446	25	825	631	219	126	94	61
3	749	317	432	49	700	690	59	130	89	75
4	966	437	529	18	948	959	7	95	48	60
5	1,184	559	625	18	1,166	1,184	-	94	50	59
6	1,106	524	582	15	1,091	1,106	-	100	49	54

図30 生徒数の分野別構成割合



# 《 卒業後の状況調査 》

## 1 中学校卒業生

### (1) 卒業生数 (表27)

令和6年3月の中学校卒業生総数は16,744人（男子8,513人、女子8,231人）で前年より238人増加している。状況別にみると「高等学校等進学者」は16,243人（男子8,215人、女子8,028人）で前年より155人増加、「専修学校（高等課程）進学者及び（一般課程等）入学者」は82人（男子31人、女子51人）で前年より16人増加している。「就職者」（進学者のうち就職している者は含まない）は115人（男子86人、女子29人）で前年より7人増加している。

表27 状況別卒業生数

区分	卒業生総数	A 高等学校等進学者	B 専修学校高等課程進学者	C 専修学校一般課程等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者（左記A～Dを除く）				F 左記以外の者	G 不詳・死亡の者	(再掲)	
						(a) 自営業主等	常用労働者		臨時労働者			(c) 左記のA, B, C, Dのうち就職している者	(d) 左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者
							(b) 無期雇用労働者	有期雇用労働者					
令和2年3月	16,157	15,760	24	4	9	33	45	12	33	233	4	5	6
3	15,791	15,427	32	10	12	18	31	17	33	211	—	—	14
4	16,356	15,972	63	12	13	21	19	17	24	210	5	7	14
5	16,506	16,088	45	21	9	33	32	17	26	235	—	—	16
6	16,744	16,243	77	5	2	30	47	10	28	301	1	4	7

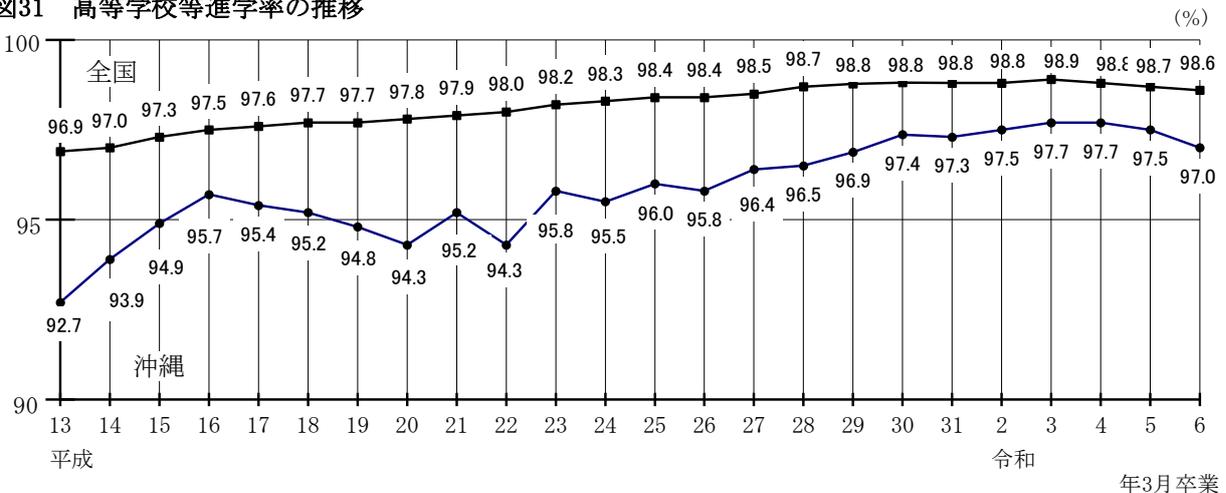
※ 就職者総数 = (a) + (b) + (c) + (d)

### (2) 進学状況 (図31、表28)

高等学校等進学率（卒業生総数のうち高等学校等進学者の占める比率）は97.0%（男子96.5%、女子97.5%）となり、全国の98.6%（男子98.5%、女子98.7%）より1.6ポイント下回っている。

高等学校等への入学志願率（卒業生総数のうち高等学校等への入学志願者の占める比率）は前年より減少し92.6%（男子93.3%、女子91.8%）となり、全国の93.6%（男子94.2%、女子93.0%）を1.0ポイント下回っている。

図31 高等学校等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{高等学校等進学者数}}{\text{中学校卒業生総数}} \times 100$$

表28 九州各県の高等学校等進学率・卒業者に占める就職者の割合（％）

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	98.1	98.1	99.2	98.8	98.7	98.0	98.8	97.0	98.6
卒業者に占める就職者の割合	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	0.3	0.5	0.2

(3) 就職状況（表29、図32、図33）

就職者総数は88人（男子65人、女子23人）で、前年より7人増加した。卒業者に占める就職者の割合は前年と同値の0.5%となり、全国の0.2%を0.3ポイント上回った。

就職者を県内・県外別にみると、県内就職者数は84人で前年より6人増加し、県外就職者数は4人で前年より1人増加した。また産業別には、第1次産業8人（構成比9.1%）、第2次産業36人（同40.9%）第3次産業23人（同26.1%）となっている。

※就職者総数とは、表27「E 就職者等」のうち、「自営業主等」「無期雇用労働者」「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、「H 左記A, B, C, Dのうち就職している者（再掲）」の合計をいう。

表29 産業別就職者数

区分	計	第1次	第2次	第3次	左記以外
計	88	8	36	23	21
男	65	7	32	13	13
女	23	1	4	10	8

図32 就職者の産業別構成比（％）

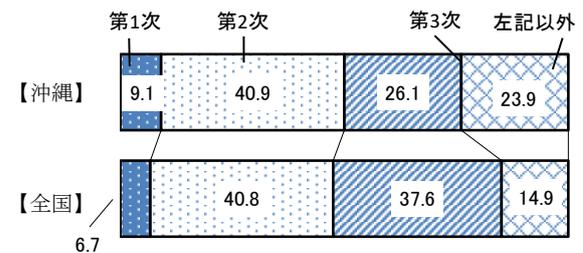
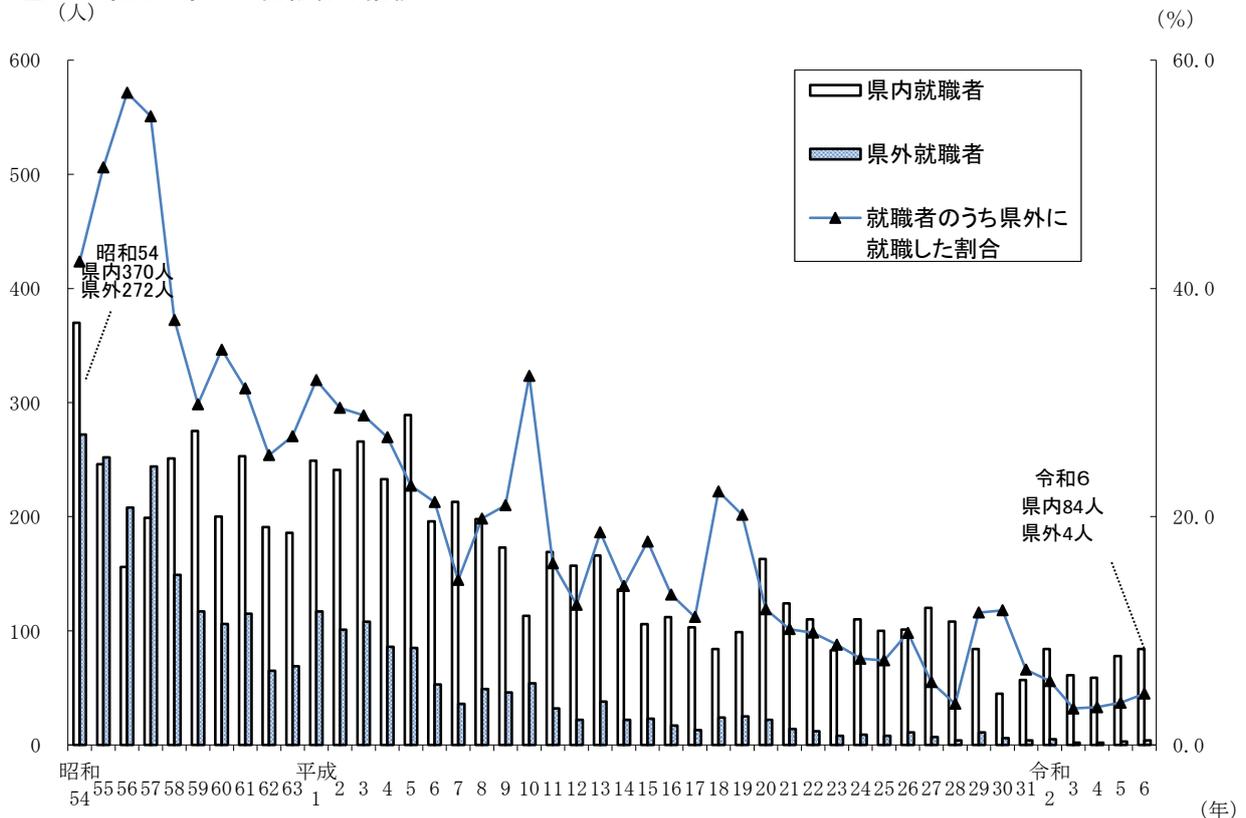


図33 県内・県外就職者の推移  
(人)



## 2 高等学校（全日制課程、定時制課程）卒業生

### (1) 卒業生数（表30）

令和6年3月の高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生総数は13,022人（男子6,604人、女子6,418人）で、前年より606人減少している。進路別にみると、「大学等進学者」が6,084人（構成比46.7%）と最も多く、次いで「専修学校（専門課程）進学者」が3,329人（25.6%）、「就職者」（進学者のうち就職している者は含まない）1,787人（同13.7%）、「左記以外の者」1,387人（同10.7%）、「公共職業能力開発施設等入学者」231人（同1.8%）、「専修学校（一般課程等）入学者」203人（同1.6%）の順となっている。

表30 状況別卒業生数

区分	卒業生総数	A 大学等進学者	B 専修学校 専門課程 進学者	C 専修学校 一般課程 等入学者	D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者（左記A～Dを除く）				F 左記以 外の者	G 不詳 ・死亡 の者	(再掲)	
						常用労働者						(c) 左記の A, B, C, D のうち 就職して いる者	(d) 左記E有期雇用 労働者のうち 雇用契約期間 が一年以上、か つフルタイム 勤務相当の者
						(a) 自営業 主等	(b) 無期 雇用 労働者	有期 雇用 労働者	臨時 労働者				
令和2年3月	14,509	5,915	3,742	344	229	282	2,040	129	31	1,797	—	8	77
3	14,093	5,749	3,932	419	260	119	1,690	239	42	1,643	—	6	197
4	13,820	6,160	3,576	453	286	90	1,533	178	0	1,544	—	2	118
5	13,628	6,307	3,422	282	265	30	1,733	90	8	1,490	1	2	71
6	13,022	6,084	3,329	203	231	52	1,593	130	12	1,387	1	7	114

※1 就職者総数＝(a)＋(b)＋(c)＋(d)

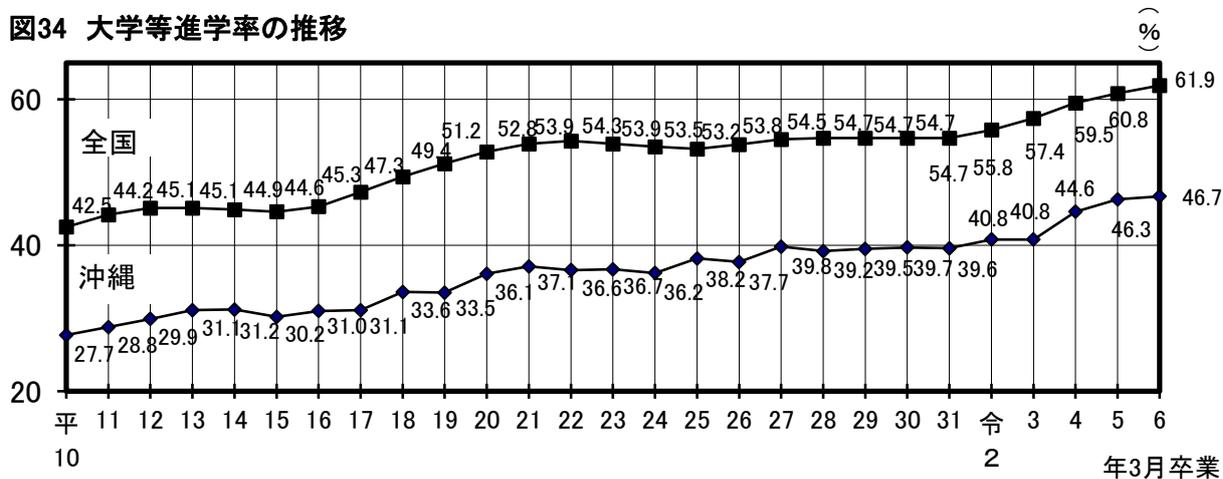
※2 令和2年度に就職者等に関する調査項目が変更された。

### (2) 進学状況（図34、表31）

大学等進学率（卒業生総数のうち大学等進学者の占める比率）は、前年より0.4ポイント増の46.7%（男子44.2%、女子49.3%）となっており、全国の61.9%（男子60.6%、女子63.3%）より15.2ポイント下回っている。

大学・短期大学への入学志願率（卒業生総数のうち大学（学部）・短大（本科）への入学志願者の占める比率）は前年より1.0ポイント減の50.7%（男子49.0%、女子52.4%）となり、全国の65.8%（男子66.0%、女子65.6%）を15.1ポイント下回っている。

図34 大学等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{大学等進学者数}}{\text{高等学校卒業生総数}} \times 100$$

表31 九州各県の大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合（％）

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	58.8	48.4	49.8	50.4	52.1	48.1	48.2	46.7	61.9
卒業者に占める就職者の割合	15.5	27.6	25.6	22.9	23.4	25.4	23.9	13.6	14.0

(3) 就職状況（表31、表32、表33、図35、図36、図37、図38）

就職者総数（進学者のうち就職している者を含む）は1,766人（男子1,177人、女子589人）で前年より70人減、卒業者に占める就職者の割合は前年より0.1ポイント上回って13.6%（男子17.8%、女子9.2%）となり、全国の14.0%（男子17.5%、女子10.4%）を0.4ポイント下回っている。

就職の状況を県内・県外別にみると、就職者総数のうち県内就職者が1,251人、県外就職者が515人で、就職者のうち県外に就職した割合は29.2%となっている。

県外就職者の都道府県別就職先では、東京の182人が最も多く、県外就職者のうち35.3%を占め、次いで福岡の58人となっている。

地区別でも関東の274人が最も多く、北海道・東北はわずか3人となっている。

県内・県外就職者数の推移をみると、県内就職者数は前年より73人減少、県外就職者は3人増加となっている。

※就職者総数とは、表30「E就職者等」のうち、「自営業主等」「無期雇用労働者」「有期雇用労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者、「H左記A, B, C, Dのうち就職している者(再掲)」の合計をいう。

図35 県外就職者の就職先

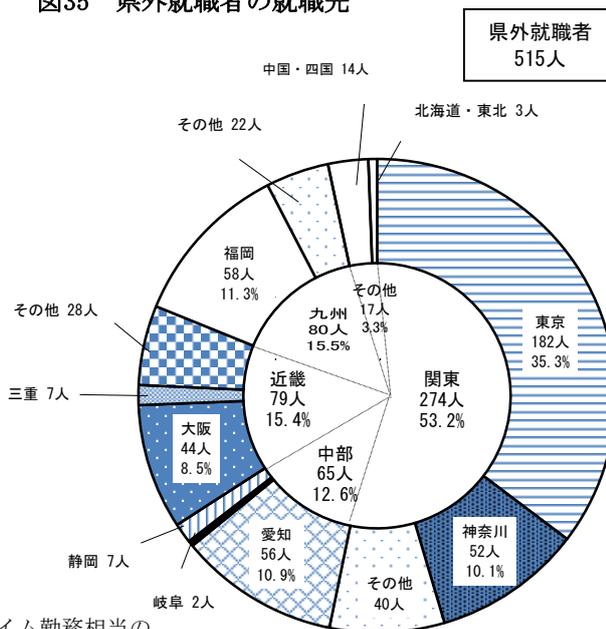
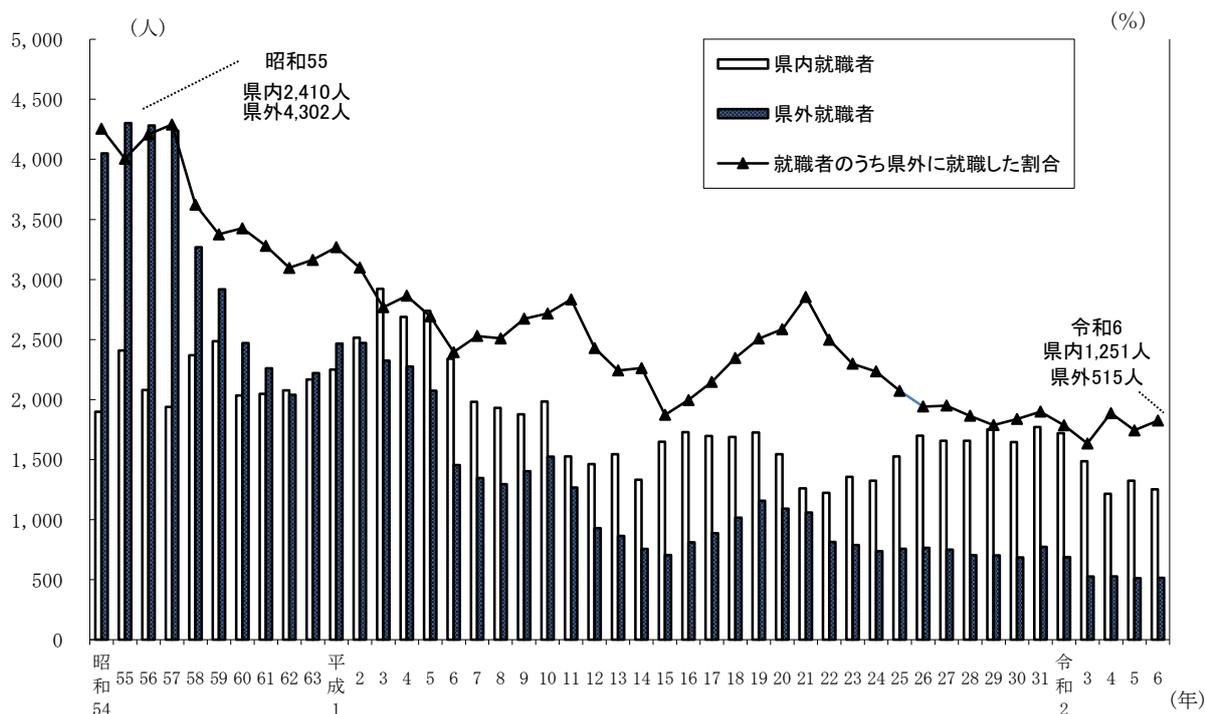


図36 県内・県外での就職者の推移



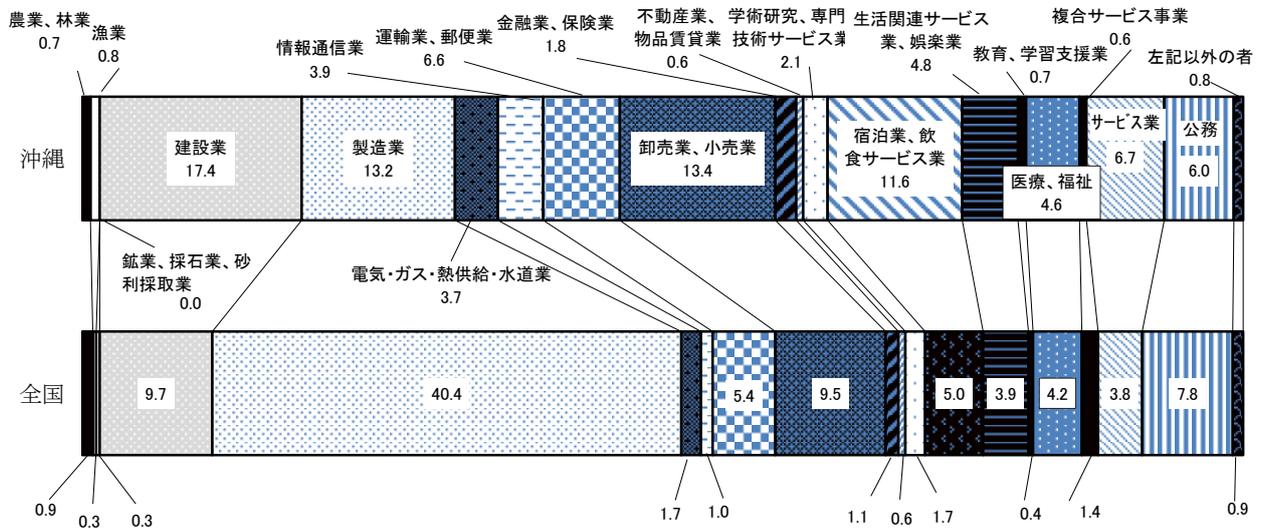
就職者を産業別にみると「建設業」が307人（構成比17.4%）と最も多く、次いで「卸売業、小売業」236人、「製造業」233人、「サービス業(他に分類されないもの)」204人の順となっている。

全国では、「製造業」（構成比40.4%）が最も多く、次いで「建設業」、「卸売業・小売業」と続いている。

表32 産業別就職者数

区分	計	農業、林業	漁業	利鉱業、採石業、採砂業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	食宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されるものを除く)	左記以外の者
計	1,766	13	15	—	307	233	65	69	117	236	32	10	37	204	84	12	82	10	119	106	15
男	1,177	9	15	—	288	190	59	47	93	122	4	3	29	94	33	3	23	8	79	67	11
女	589	4	—	—	19	43	6	22	24	114	28	7	8	110	51	9	59	2	40	39	4

図37 産業別就職者の構成比(%)



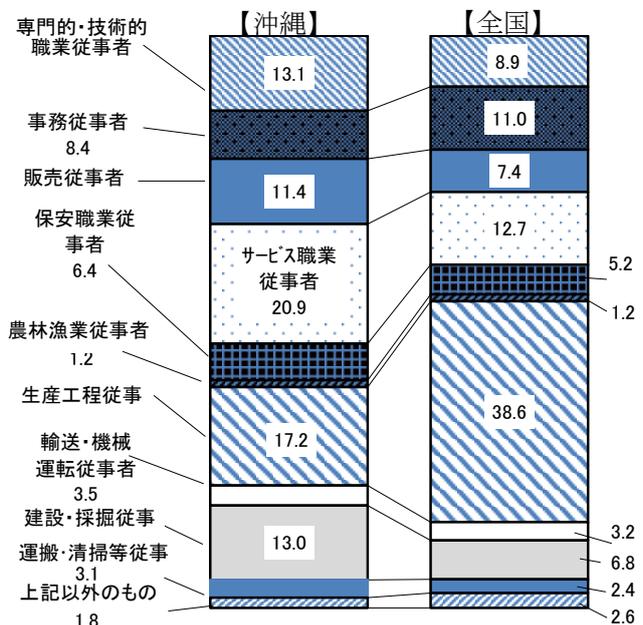
就職者を職業別にみると、「サービス職業従事者」が369人（構成比20.9%）と最も多く、次いで「生産工程従事者」304人、「専門的・技術的職業従事者」231人の順となっている。

全国では「生産工程従事者」（構成比38.6%）が最も多く、次いで「サービス職業従事者」と続いている。

表33 職業別就職者数

区分	計	男	女
計	1,766	1,177	589
専門的・技術的職業従事者	231	183	48
事務従事者	149	28	121
販売従事者	202	100	102
サービス職業従事者	369	169	200
保安職業従事者	113	80	33
農林漁業従事者	22	19	3
生産工程従事者	304	257	47
輸送・機械運転従事者	61	55	6
建設・採掘従事者	229	223	6
運搬・清掃等従事者	54	48	6
上記以外のもの	32	15	17

図38 職業別就職者の構成比



### 3 特別支援学校卒業生

#### a 中学部卒業生

##### (1) 卒業生数、進学及び就職状況（表34）

令和6年3月の特別支援学校中学部の卒業生総数は170人で、前年より2人減少している。

「高等学校等進学者」は164人で、進学率は96.5%であった。

表34 進路別卒業生数（中学部）

区分	卒業生総数	A 高等学校等進学者	B 専修学校等入学者	C 公共職業能力開発施設等入学者	D 就職者	E 左記以外の者	F 死亡・不詳	左記Eのうち社会福祉施設等入所、通所者（再掲）	高等学校等進学率（%）	卒業生に占める就職者の割合（%）
令和2年3月	171	169	—	—	—	2	—	—	98.8	—
3	166	164	1	—	—	1	—	—	98.8	—
4	173	171	—	—	—	2	—	1	98.8	—
5	172	171	1	—	—	—	—	—	99.4	—
6	170	164	—	—	—	6	—	—	96.5	—

#### b 高等部卒業生

##### (1) 卒業生数、進学及び就職状況（表35）

令和6年3月の特別支援学校高等部の卒業生総数は362人で、前年より31人減少している。

そのうち「大学等進学者」は2人で前年より4人減。就職者は80人である。

表35 進路別卒業生数（高等部）

区分	卒業生総数	A 大学等進学者	B 専修学校等入学者	C 公共職業能力開発施設等入学者	D 就職者	E 左記以外の者	F 死亡・不詳	左記Eのうち社会福祉施設等入所、通所者（再掲）	大学等進学率（%）	卒業生に占める就職者の割合（%）
令和2年3月	397	4	2	4	102	285	—	235	1.0	25.7
3	331	1	3	6	120	201	—	184	0.3	36.3
4	317	3	1	1	57	255	—	161	0.9	18.0
5	393	6	2	6	89	290	—	212	1.5	22.6
6	362	2	2	4	80	274	—	200	0.6	22.1